

HighLight

今月の
注目

1

平成4年4月2日から平成5年4月1日までに出生した本町新成人は87人

平成25年成人式「地域を担う一員としての決意を新たに」

川根本町成人式が1月13日、新成人67人が参加して文化会館で挙行されました。新成人は、華やかな振り袖やスーツに身を包み、社会人としての自覚を新たにしました。中原僚介さん(千頭東)と渡邊愛理さん(徳山)が「新成人の主張」で誓いの言葉を述べました。



新成人おめでとう!



▲集合写真提供: トンボヤ写真館

故郷に夢を持って 帰ってくることを期待

川根本町長
佐藤公敏

輝 かしい新春を迎え、本日晴れて成人式を迎えられました。87名の皆様、ご成人、誠にありがとうございます。

川 根本町は、人口の減少が著しく、少子化・高齢化も進み、町の産業も厳しい状況にあります。が、町民の皆様の知恵と力を結集し、周辺地域との広域的な連携を深めながら、地域の風土に根ざした歴史、産業、文化、人情など持ち味を活かした活力ある地域を創っていききたいと考えております。若者が故郷に夢を持って帰ってきてくれる、そして地域の中で澁刺(はちら)として頑張ることができ、そんな川根本町を創っていききたいと考えております。これからの新しい時代の担い手として、本日新成人となられた皆様方の熱気あふれる

若さとパワーに大きな期待を寄せられるのであります。皆様の中には、この川根本町にいらっしゃる方、ふるさとを離れてお勤めをされている方、学校で学ばれる方、いろいろないらっしゃると思います。どこにいらしてもこの川根本町をふるさととして深い関心をお寄せいただきたいと思えます。今日ここにいらっしゃるお父さん、お母さん、ご家族の皆さん、お世話になった先生方、地域の方々も、皆が皆様に期待しております。

どうぞ、今は精一杯青春を謳歌してください。あちらこちら旅をしてください。そして本も読んでください。恋愛もしてください。そして川根本町へ帰ってきてください。

近 年、私たちを取り巻く環境は大きく変わってきています。国内を見渡しますと、昨年末には再び政権が交代しました。また、大震災からの復興及びエネルギー事情の変化、デジタル化社会の到来など、世の中は目まぐるしく変化しています。この地域におきましては、南アルプス世界自然遺産登録に向けての活動や、お茶づくりの伝統農法「静岡の茶草場」の世界農業遺産登録への活動など、私たちが小さかった頃には考えられなかった大きなプロジェクトが進められています。私たちの誰もが愛するこのふるさとの風景が、再評価されていくことを私は大変うれしく感じています。一方、少子高齢化や過疎化問題をはじめとする多くの課題もあります。これらは、このふるさとに残る者、離れていく者、全ての若者が真剣に考えていかなければならないものと思えます。

私 たちはこれまで、両親や地域社会の保護のもとに過ごしてきましたが、今日からは、一人ひとり大人としての第一歩を踏み出し、社会の一員として責任ある行動を取っていかねばなりません。しかし、未知の世界に対する不安も無いといったら嘘になります。そんな私たちに皆様方から頂きました励ましのお言葉は何よりの力づけとなりました。私たちも新たな人生を生き抜こうとする決意は持っています。が、なんといつてもまだまだ未熟者です。困難にぶつかりくじけることもあるかもしれません。そのような時には、この川根本町で育ち、学んだ事を誇りとし、力強く生きていこうと思えます。本日は誠にありがとうございます。ありがとうございました。本日のこの感激を、今後の私たちの人生に生かすことをお誓いし、新成人一同を代表しての謝辞といたします。

川根本町で育ち、学んだことを
誇りとし、力強く生きていく



【謝辞】

森下崇弘
(下泉)

輝87stories【祝成人】